

リンドウ種子の発芽促進を目的としたジベレリン浸漬時間

【1 成果概要】

リンドウ種子の発芽を促進するために行うジベレリン浸漬処理（100ppm）を48時間することで、高い発芽勢と発芽率が得られます（図1）。

48時間のジベレリン浸漬処理を行った種子で育苗した場合、苗質に問題はありません（図2）。

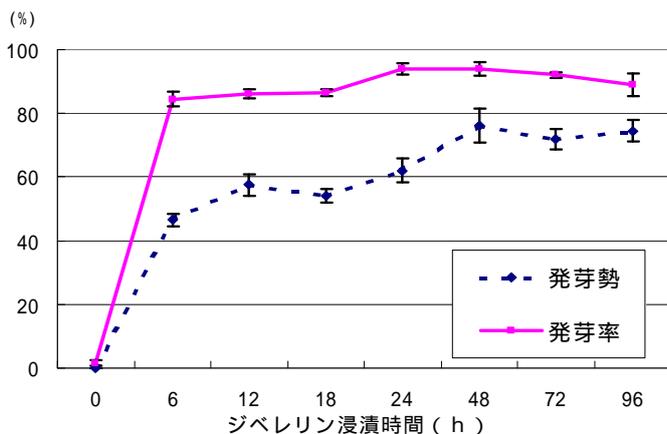
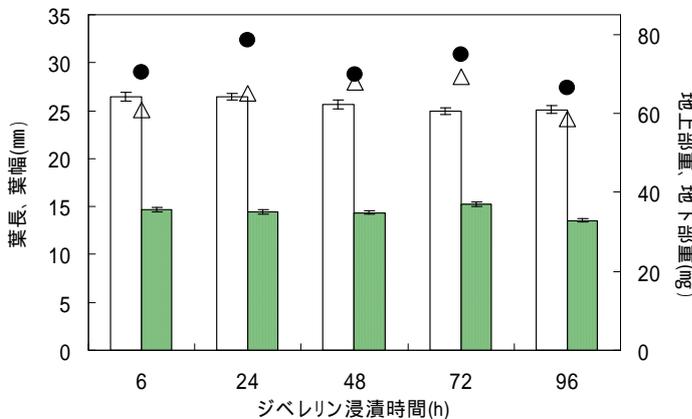
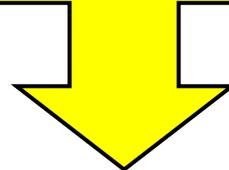


図1 ジベレリン浸漬時間別発芽勢、発芽率

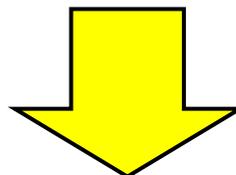


□ 葉長 (mm) ■ 葉幅 (mm) ● 地上部重 (mg) △ 地下部重 (mg)

図2 ジベレリン浸漬時間別苗質



ジベレリンの 100ppm 溶液に
48時間浸漬させる



- ・ 高い発芽勢、高い発芽率
- ・ 苗質も問題なし

【2 留意事項】

- (1) 本試験のジベレリン濃度は、県内の主要産地が採用している 100ppm としております。
- (2) 発芽勢は播種 10 日目の発芽種子の割合、発芽率は播種 21 日目の発芽種子の割合です。

【3 適応対象】

リンドウの種子生産を行っている個人・団体